

パラペットの笠木破風高さを変更する方法

文書管理番号:1205-01

Q.質問

パラペットの笠木のサイズを変更したい。

A.回答

パラペットの笠木は、任意のサイズや形状を設定し、新しいパターンとして登録することができます。 登録したパターンは名称(リスト)から選択できるため、その都度設定する手間を省略できます。 ここでは、笠木のサイズが 250mm のパラペットを新しいパターンとして追加する方法を説明します。





操作手順

- ① (屋根伏図)で (パラペット)をクリック
 - * パラペットの設定画面が表示されます。
- ② 「追加」をクリック
 - * パラペット追加・変更の画面が表示されます。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 配置(D) ツール(T) 作図モード(M) 設定(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)								
50	5 🔿	5 9 🖾 🗶 🗖 🥆	En	Å 4	<u>.</u> †.	/~		\Box
アント ・ゥ リト	、 [*] 9 削除	窓指定 ズーム 表示拡大 表示縮小 全体図 要素選	またい おうび リット 表示部材	文字一括変更	2点+方向指示	壁選択配置	矩形配置	多角配置
<u>■</u> クイックメニュー	2 階	▼ ▲						
AUTO	e	1-2						
屋根自動	画像出力	\smile $-$			- 2			
1	1				/			
下書き線	図面出力							
國作成				×				
	Aa	名称 パターン1		~				
N° 5∧° yト	文字		亦雨(C) 削除(D					
	100		支史(U)					
無落雪	寸法線	L. パーペット 宣t 300						
1 M 1	#	mm						
面変形	補助線	h:笠木破風高 115 mm						
	A	軒基準(屋根基準高) 0 mm						
屋根化粧材	屋根自動	±+173						
1	S							
面設定	ሀፖルタイム3D							
*								
屋根部品								
2								
瓦		ОК	キャンセル ヘルプ(ト	H)				
R.								

③ 名称を入力

- * ここでは「笠木 2 段 250mm」と 入力します。
- ④ 段数を変更
 - * ここでは「2段」に変更します。
- ⑤ 出幅(mm)と高さ(mm)に任意の数値を入力し、形状を設定
- パラペット追加・変更 × 名称 笠木2段250mm (2) 段数 2段 3 \sim $\nabla \Delta t$ 出幅(mm) 高さ(mm) 形状 2段目 30 30 直角 1段目 20 220 直角 5 合計 w: 50 h: 250 **(6**) ☑ 左右対称 登録 キャンセル
- * ここでは、1 段目出幅「20」mm、高さ「220」mm、2 段目出幅「30」mm、高さ「30」mm
 にし、形状はどちらも「直角」とします。



- ⑥ 「登録」をクリック
 - * パラペット追加・変更の画面が閉じ、パラペットの設定に戻ります。
 - * 登録したパターン「笠木2段250mm」が名称に追加・表示され、笠木破風高さに250mmと 表示されます。
 - * ここではパラペット高さを 400mm にしています。

パラペット			×
名称 笠木2段250m	ım		~
	追加(<u>A</u>)	変更(<u>C</u>)	削除(<u>D)</u>
H : パラペット高さ	400 mm		
h : 笠木破風高さ	250 mm	т т с	
軒基準(屋根基準高)	0 mm	н	
手摺	なし、、、		▽軒高
	01	الروط کے طر	
	ОК	キャンセル	<u>∧</u> ⊮ノ(<u>H</u>)

* 次回からは、名称からパターンを選択し、登録した内容を呼び出して利用することができます。 配置する際は、「パラペット高さ」や「軒基準(屋根基準高)」を任意に変更して利用してくだ さい。



参考:パラペット追加・変更について

● 追加

「追加」をクリックすると、パラペット追加・ 変更の画面が表示され、新しいパターンを登 録することができます。

● 変更

「変更」をクリックすると、パラペット追加・ 変更の画面が表示され、登録済みのパターン の名称や設定内容の編集ができます。

* 「変更」から別の名称で登録しても、変更

パラペット 名称 笠木2段250m	m	×
	追加(<u>A</u>)	変更(<u>C</u>) 削除(<u>D</u>)
H : パラペット高さ	400 mm	
h : 笠木破風高さ	250 mm	T T 5 P
軒基準(屋根基準高)	0 mm	
手摺	なし ~	
	ОК	キャンセル ヘルプ(日)

前のパターンに上書きされます。 登録済みのパターン名称を複写して内容の一部を変更することはできません。

● パラペット追加・変更

パラペット追加・変更の画面では、段数、出幅、高さ、形状の設定が可能です。 詳細につきましてはヘルプをご覧ください。

下図は段数を2段にした状態です。

1 段目・2 段目にそれぞれ出幅・高さを入力すると、連動して設定画面右側に表示されるパラペットの形状が変更されます。

パラペット追加·変更 X				
名称 笠 段数 28	木2段250mm }	~		
	出幅(mm)	高さ(mm)	形状	H
2段目	30	30	直角	
1段目	20	220	直角	
	1段目	の高さを	、入力	
合計	w: 50	h: 250		1 段目の高さを示す 箇所が赤く表示
☑ 左右対称 登録 キャンセル				

変更箇所をクリックすると、設定画面右側に表示されるパラペットの対象となる箇所が赤く表示されます。



参考:斜めのパラペットのパターン追加例

パラペットの「パターン追加・変更」を利用して、下方向に広がる斜めの笠木形状を追加できます。 ここでは、下図のような斜めのパラペットを作成する設定を紹介します。



笠木破風高さが 900mmになるよう、設定を以下のようにします。

- ① ここでは、名称に「H900 斜め 4 段」と入力
- ② 段数を「4 段」に設定
- ③ 1段目・2段目に破風表現で使用する値を入力
 - (1段目) 出幅「230」mm・高さ「150」mm・形状「直角」
 - (2 段目) 出幅「20」mm・高さ「4」mm・形状「直角」
- ④ 3段目・4段目に斜めの笠木表現で使用する値を入力
 - (3 段目) 出幅「-74」mm・高さ「373」mm・形状「斜め」

(4 段目) 出幅「-74」mm・高さ「373」mm・形状「斜め」



- ⑤ 左右対象のチェックを外す
 - * パラペット形状が外側だけに反映し内側はフラットになります。
 - * パラペットの段数は、最大5段まで設定できます。



【注意】

パラペットの出幅に設定できるマイナスの値は、-74mmまでです。

登録後、名称から「H900 斜め4段」を選択し、「パラペット高さ」を900mmで配置します。

「パラペット」の配置方法については、A's(エース)のマニュアルやヘルプをご覧ください。

♪ ファイル(F) 編集(E) 表	F(V) 配置(D) ツール(T) 作図モード(M) 設定(S) 2インド9(W) ヘルプ(H)
১ 🖒 🔊	
アント゛ゥ リト゛ゥ 削除	総指定 X ⁻ -A 表示拡大 表示描入 全体図 要義選択 ↓ カゲリト・ ↓ 表示部材 ↓ 文子一括変更
■ 2階	▼ ▲ // ¬¬∧°¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬¬
AUTO 📑	
屋根自動 画像出力	
下書き線 図面出力	
面作成 線	
	/(ラペット ×
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
	名称 H900斜め4段 ~
面変形 補助線	追加(<u>A</u>) 変更(<u>C</u>) 削除(<u>D</u>)
(7)	
屋根化粧材 屋根自動	
14 📉	H:バラベット局さ 900 mm
面設定 リアルタイム3D	
*	
屋根部品	軒基準(屋根基準高) 0 mm
2	
瓦	手摺 なし ~
Real Provide American Science Provide American	
屋根模様	
切り取り線	

